

令和元年度の活動状況に係る教員評価について

教員個人の活動状況について点検・評価し、教育研究活動の一層の充実を図るとともに、教員の活動状況に応じた給与処遇に資するため、国立大学法人金沢大学教員評価規程に基づき、令和元年度の活動状況を対象とした教員評価を以下のとおり実施しました。

1. 教員評価制度の概要

教員評価制度は、対象教員（年俸制教員※¹ 及び評価期間に退職する教員を除く）が評価期間の開始時に設定した目標に対する達成状況をもって、対象教員個人の活動状況を評価する制度です。 ※¹ 金沢大学職員給与規程第1条第2項第1号に定める年俸制の適用を受ける教員

○目標設定、自己評価

対象教員は、評価対象期間の開始時に「教育」、「研究」、「社会貢献」、「診療」、「その他（管理・運営、教育・研究支援業務等を含む）」の5つの評価領域に係る具体的な目標の記述に代え、合計が100となるよう評価領域ごとにエフォートを設定し、評価対象期間の終了時に各評価領域における活動状況を踏まえ自己評価を実施します。

○一次評価

複数の評価者が、自己評価及び評価対象期間の活動状況をもとに評価領域ごとの達成度を5段階で評価します。

各評価領域における評価の平均点とエフォートの積を合計した点数を一次評価の評点とします。

○一次評価の確定評価

部局の長が、一次評価の結果等をもとに5段階で総合的な評価を実施します。

2. 実施スケジュール

- ・目標設定 令和元年 5月
- ・自己評価 令和2年 3月～5月
- ・一次評価 平成2年 7月
- ・一次評価の確定評価 令和2年 7月～8月
- ・評価結果の通知 令和2年 8月 31日

3. 評価結果の概要

- ・対象教員 795名（参考：年俸制教員など本教員評価制度対象外の教員数 210名（平成31年4月時点））
- ・各部局における一次評価の評価分布

